

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成25年12月26日(2013.12.26)

【公開番号】特開2013-80233(P2013-80233A)

【公開日】平成25年5月2日(2013.5.2)

【年通号数】公開・登録公報2013-021

【出願番号】特願2012-255260(P2012-255260)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/30 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 1 L 29/786 (2006.01)

H 0 1 L 27/32 (2006.01)

【F I】

G 0 9 F 9/30 3 3 8

H 0 5 B 33/14 A

H 0 1 L 29/78 6 1 3 Z

G 0 9 F 9/30 3 6 5 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月6日(2013.11.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

発光素子を有する発光装置であって、

前記発光素子に供給する電流値を制御する機能を有する駆動用トランジスタを有し、

前記駆動用トランジスタは、電流供給線の下方に配置された領域を有し、

前記駆動用トランジスタのチャンネル形成領域は、蛇行した形状、U字状の部分
形状、又は曲がりくねった形状を有することを特徴とする発光装置。

【請求項2】

発光素子を有する発光装置であって、

前記発光素子と電氣的に接続された駆動用トランジスタを有し、

前記駆動用トランジスタは、電流供給線の下方に配置された領域を有し、

前記駆動用トランジスタのチャンネル形成領域は、蛇行した形状、U字状の部分
形状、又は曲がりくねった形状を有することを特徴とする発光装置。

【請求項3】

請求項1または請求項2において、

前記駆動用トランジスタは、ゲート電極を有し、

前記ゲート電極及び前記チャンネル形成領域は、前記電流供給線の下方に配置
ことを特徴とする発光装置。

【請求項4】

請求項3において、

前記ゲート電極及び前記電流供給線で、容量素子が構成されていることを特徴
とする発光装置。